

SUN MICROSYSTEMS社訪問記

1. 訪問先 Sun Microsystems 社 Executive Briefing Center, Menlo Park キャンパス
2. 期間 2005年9月21日(水) 10:00~13:00
3. 出席 早稲田大学 IT 戦略研究所 Research fellow (商学研究科大学院在籍者 + 卒業生) 計 17 名

4. アジェンダ

根来所長が IT 戦略研究所と訪問メンバーの簡単な紹介を行い、Vice President, IT Services Management の Leslie Lambert さんから、Sun の「Corporate Vision and Strategy」についてプレゼンをしていただいた。その後、Manager, iForce Solution Center の Pepi Edlinger さんのガイドで、Sun 製品のデモを見せていただいた。

5. 内容詳細

- 説明概略

- ・ 主力製品は、Sparc/ UNIX 搭載サーバー、AMD/Opteron x64 サーバー、SOLARIS (OS) Java (プログラム言語)
- ・ 「32,000 人の従業員」「100 カ国にまたがるオフィス」「\$1.7B (17 億ドル)/年の開発費」「\$7.4B (74 億ドル)の内部留保」「4.5M (450 万人) Java 開発者」等高い収益性、成長性を実現。
- ・ 経営理念・戦略
ビジョン : 全ての人・全ての物をネットワークで結ぶ。
What's Next: The Participation Age
ビジネス機会 :
顧客の大きな「痛み」に取り組む。
コミュニティを成長させ参加する機会を育てる。
世界で最高の基盤(インフラストラクチャー)技術を革新(イノベート)する。
戦略 : コミュニティーが市場を作り出す。
ミッション : 技術を創造し、コミュニティを育てる。
- ・ パートナーシップ
: 富士通、NEC、マイクロソフト、AMD 等と、戦略的パートナーシップ。

質疑

- (q)ユーティリティーコンピューティングの実現状況は。
(a)着々と進んでいるが、現段階においてどのような状況に対しても、完全に実現できているわけではない。
- (q)AMD との提携の意味は。またそれによる現状の SPARC へのコストが増すのでは。
(a)客先へのソリューション提供の幅を広げることが最も大きな意味。データ量の伸びトランザクションの量は今後も飛躍的に増加すると考える。需要の増大のうえには供給過剰によるコスト増は心配してない。

(q)人材が流動することに対する考えは。例えば技術者の転職。

(a)SUN 社としては、常にクールな技術が必要であり、その為にはやむを得ないことと考えている。

(q)コールセンターの実現例は。また導入にあたってのコールセンター規模などの目安は。

(a) SUN 社自身が EDS と提携し全世界で構築している例がある。コールセンターはいまや地球規模で対応できるので規模は問題でない。たとえばサン社内の経理システムのヘルプデスクはシドニーのコールセンターで一括して管理されている。

(q)オープンコミュニティ、オープンソースの将来価値は。

(a)コミュニティの重要性は今後ますます大きくなると考えている。価値は増す。

(q)かつての宿敵マイクロソフトとの提携の真意は。

(a)技術的に大きな意味があることと考える。特に WebServices の分野において開発者や利用者に相互運用性(インターオペラビリティ)を提供できる段階に今一步近づいたのは大きな前進だ。ただし引き続きフェアなグラウンドで両社は競争してゆくことに変わりない。

d) デモ内容

SunRay

- ・ ディスクリスの thin クライアントで実現するオフィスデスクトップソリューション。
- ・ デスクトップ版に加え、モバイル版も開発。米国標準の DSL 環境でも利用可能な仕様になっている。
- ・ Windows ベースのインターフェースも開発済み。(タランチュラ社の買収。)

3D Looking Glass

- ・ 現 2 次元ウィンドウより使い勝手のよいインターフェース提供を意図し開発されたもの。3 次元空間のなかに配置され、ウィンドウの裏側・画面の奥行きを利用できる。

セキュリティ

- ・ 指紋認証のデモあり。
- ・ サーバー間通信を監視・予兆を感知することで、ウィルス発生やトラブルを事前に検知・防御を可能とするサービス。

ソフトテレフォン

- ・ デスクトップ上での IP 電話。コールセンター・テレビ会議等に利用可能。

RFID

- ・ SUN としては、ソフトウェアインフラ部分 固体識別データのトランザクション管理 の役割を担う。

(訪問記作成：松下英司)

< 参考資料 1 > 写真

Speech by RIIM Waseda



SUN iForce Solution Center



SUN Microsystems courtyard

